

ボーン・アイデンティティー (2002)

THE BOURNE IDENTITY

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2003/01/25

公開情報 U I P

【キャッチコピー】

マット・デイモン=ジェイソン・ボーン

男は、彼らの「武器」となる為に訓練された筈だった…

【解説】

ジェイソン・ボーンを主人公にしたロバート・ラドラム原作の国際ポリティカル・サスペンス3部作の第1作目にあたる同名小説（邦題は『暗殺者』）を映画化したサスペンス・アクション。主演はこれが本格アクション初チャレンジとなる「グッド・ウィル・ハンティング／旅立ち」「リプリー」のマット・デイモン。監督は「スウィングーズ」のダグ・リーマン。ヨーロッパの各地を舞台に、記憶を失った男が、戦闘能力を備えた自分の正体を突き止めようと奔走しながら、次々と現われる暗殺者たちとの攻防に巻き込まれていくさまをスリリングに描く。

ある嵐の夜、イタリアの漁船が洋上に漂う意識不明の若い男を発見する。引き上げられたその男の背中には弾痕があり、皮下にはマイクロカプセルが埋め込まれ、それにはスイスの銀行の口座番号が印されていた。男はなんとか息を吹き返すが、記憶を失っており、自分の名前も分からない状態だった。数週間後、彼は身元の唯一の手掛かりであるスイスの銀行に向かう。その貸金庫にはジェイソン・ボーン名義を含め6カ国のパスポートや大金、そして拳銃が入っていた。やがて暗殺者たちに狙われ始めた彼は、偶然出会ったマリーの協力を得てパリへと向かうのだったが…。

【クレジット】

| | | |
|-------|------------------|----------------------|
| 監督 | ダグ・リーマン | |
| 製作 | パトリック・クローリー | Patrick Crowley |
| | リチャード・N・グラッドスタイン | Richard N. Gladstein |
| | ダグ・リーマン | |
| 製作総指揮 | ロバート・ラドラム | Robert Ludlum |
| | フランク・マーシャル | Frank Marshall |
| 原作 | ロバート・ラドラム | Robert Ludlum |
| 脚本 | トニー・ギルロイ | Tony Gilroy |
| | ウィリアム・ブレイク・ヘロン | William Blake Herron |
| 撮影 | オリヴァー・ウッド | Oliver Wood |
| 編集 | サー・クライン | Saar Klein |
| 音楽 | ジョン・パウエル | John Powell |

『暗殺者』
新潮文庫
刊

| | | | |
|----|------------------|-------------------------|------------|
| 出演 | マット・デイモン | Matt Damon | ジェイソン・ボーン |
| | フランカ・ポテンテ | Franka Potente | マリー・クルーツ |
| | クリス・クーパー | Chris Cooper | テッド・コンクリン |
| | クライヴ・オーウェン | Clive Owen | 教授 |
| | ブライアン・コックス | Brian Cox | ウォード・アボット |
| | アドウェール・アキノエ＝アグバエ | Adewale Akinuoye-Agbaje | ニクワナ・ウォンボシ |
| | ガブリエル・マン | Gabriel Mann | |
| | ウォルト・ゴギンズ | Walt Goggins | |
| | ジョシュ・ハミルトン | Josh Hamilton | |
| | ジュリア・スタイルズ | Julia Stiles | |
| | オルソ・マリア・グエリーニ | Orso Maria Guerrini | |
| | ティム・ダットン | Tim Dutton | |